

令和 6年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

仁方中学校区 校番 1 学校名 呉市立仁方小学校

a 学校教育目標	自ら学び、心豊かな 仁方っ子を育てる	b 経営理念 ミッション・ビジョン	<ミッション>(学校の使命)本校の存在意義は「生きる力」を育み、学校や郷土を誇りに思い、未来を創る児童の育成である。 <ビジョン>(将来の学校像)地域から信頼され、子どもが「通いたい」保護者が「通わせたい」教師が「勤めたい」と思える学校を目指す。
----------	-----------------------	----------------------	--

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	○全国学力・学習状況調査では、全国平均は上回ったものの、国語科では書くこと、算数科では図形に課題が見られた。標準学力調査では、国語科・算数科ともに2年・3年が全国平均を下回った。市販テストの「思考力・判断力・表現力」においては、37%の児童が80%を超えることができず、40%を下回る児童が4%いた。学習と生活をつなぎ、生きた学力を身に付けさせるため、教材開発や思考を促す発問の工夫、学びをつなげる振り返り方の工夫などに取り組んでいく。 ○1か月の間に本を1冊も読んでいない児童をなくすために、読書活動を充実させ、教科の基礎的な力を高める。 ○自他を認める活動を充実させ、自己肯定感を高めることで心の安定を図り、不登校傾向児童の減少に結び付けていく。 ○体力向上の継続的な取組を今年度も実施し、体を動かす楽しさを実感させ、体力向上につなげていく。 ○教科と関連させた防災教育を行い、実践的な避難訓練を行う。
------------------------------	---

育成を目指す資質・能力	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性	規範意識・公德心
-------------	-------	-------------	---------	----------

評価計画(中期経営目標を設定してから 1 (2)・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** 確かな学力	① 主体的に学び、思考力・判断力・表現力を育てる。	① 生活をよりよくするために、自分の考えを深め、表現する授業づくりを推進する。	・身近な事象や生活場面からの教材開発 ・生活場面や他教科等との関連を図った課題発見・解決学習の単元開発 ・思考を促す発問の工夫 ・多様な表現方法の工夫 ・学びをつなげる振り返り方の工夫	国語科・算数科市販テスト「思考力・判断力・表現力」75%以上の児童	80%						
		② 基礎・基本の学力を向上させる。	・学力の補充「スマイルタイム」 ・基礎学力の定着「スキルタイム」 ・読書活動(読書タイム・週末家庭読書) ・自主学習「ぐんぐんノート」	国語科・算数科市販テスト40%未満の児童	0%						
** 豊かな心	自らを律し、他人を思いやる豊かな心を育てる。	① 社会のルールやマナーを身に付けさせる。	・挨拶運動の活性化 あいさつマイスター認定 ・主体的な異年齢交流の実施 縦割り班無言掃除 縦割り班遊び 目標設定・振り返り・評価 ・総合的な学習の時間等の授業交流	自分から進んで挨拶ができる児童	96%						
		自己肯定感・自己有用感の向上と心の安定を図る。	・互いに認め合う活動の充実 学級集団作り よさを認め合う授業づくり 個に応じた支援と居場所づくり	「自分にはよいところがある」と感じている児童	95%						
* たくましい体	たくましい体を育成する。	体力の向上を図る。	・脚力・持久力・投力を高める取組 仁方小トレーニング 仁方小ストレッチ シャトルスローリレー サーキット	ソフトボール投げ県平均以上	70%						
		「自分の命は自分で守る」力を育成する。	・防災教育の深化 「呉市防災教育のための手引き」活用 土砂災害対応携帯マニュアルの確認 実践的な避難訓練 防災に関する授業の実施	「住んでいる地域に起こりやすい災害が分かる」児童 「災害時に避難する場所や避難の仕方が分かる」児童	100% 100%						

業務改善	教職員が自らの意欲と能力を発揮できる教育環境を整備する。	児童と向き合う時間を確保する。	・会議の精選・時間短縮や校内研修の計画的な実施	日々の業務の中で充実感を得られていると感じている教職員	90%						
		長時間勤務を削減する。	・ICTの活用と業務の効率化 ・退勤時間設定と遵守	時間外勤務が月45時間を超えない教職員	80%						

【k:評価】  
 A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100  
 C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60